

**発注見通しの公表に係る調書(建設コンサルタント等業務・簡易公募型プロポーザル方式)
(簡易公募型プロポーザル方式に準ずる方式も含む)**

国土技術政策総合研究所(横須賀庁舎)における令和7年度の発注の見通し(基本的に手続き開始の公示が行われたものは除きます。)を下記のとおり公表する。

なお、ここに掲載する内容は、令和7年4月9日現在の見通しであるため、実際に発注される業務がこの掲載と異なる場合、又はここに記載されていない業務が発注される場合があります。

No.	業務の名称	業種 区分	履行 期間	業務の概要	公告予定時期
1	浚渫土砂を活用した炭素貯留効果の定量化に関する検討業務	建設コンサル	10ヶ月	浚渫土砂を活用した炭素貯留効果を定量化するため、浚渫土砂に含まれる有機物の分解に関する検討等を行う。	1月下旬
2	港湾整備BIM/CIM クラウドシステムに係る機能改良・運用保守業務	建設コンサル	12ヶ月	港湾整備事業におけるBIM/CIMの円滑な導入を図るため、当該システムの新たな機能改良のための検討調査及び開発等、並びに、運用保守を行う	1月下旬
3	東京湾における生息場の繁殖場機能に関する調査業務	建設コンサル	7ヶ月	生物多様性の持続性に配慮した港湾整備を推進するため、東京湾において、造成された生息場と自然の生息場における海生生物の繁殖状況および環境を調査するものである。	1月下旬
4	港湾における新たな計測技術・施工管理技術に関する調査業務	建設コンサル	10ヶ月	港湾の建設プロセスにおける生産性及び安全性の向上を目的として、新たな計測技術・施工管理技術を活用した現地試験データの収集及び分析を行い、新たな計測技術・施工管理技術を導入するための要領・マニュアル・事例集等を検討するものである。また、新たな計測技術・施工管理技術の導入のため、施工シミュレーションを検討するものである。	3月中旬
5	港湾における海藻の生育基盤の工夫及び生物共生型港湾構造物の環境指標に関する調査業務	建設コンサル	8ヶ月	本業務は、港湾におけるブルーカーボンに関する取組みを推進するため、港湾における海藻の生育基盤の工夫の検討及び生物共生型港湾構造物を環境の観点から評価する指標の検討を行うものである。	4月下旬
6	寒冷地港湾における水環境改善に関する検討業務	建設コンサル	8ヶ月	本業務は、寒冷地港湾における水環境の改善を推進するため、現地調査および数値モデルを用いて覆砂による水環境の改善効果を評価し、水環境の改善方策を検討するものである。	4月下旬
7	空港コンクリート構造物の標準規格化に関する標準断面検討業務	建設コンサル	9ヶ月	航空機荷重に対応した空港コンクリート構造物の標準規格化図るための検討を行う。	4月下旬
8	港湾工事における二酸化炭素排出削減方策に関する調査業務	建設コンサル	8ヶ月	港湾工事における二酸化炭素排出削減に向けて、二酸化炭素排出量の効率的な算定手法や低炭素・脱炭素技術の適用方策等の検討を行う。	4月下旬
9	国土技術政策総合研究所耐震性能検討業務	建設コンサル	7ヶ月	国土技術政策総合研究所横須賀第二庁舎の現状の耐震性能の確認を行うと共に、今後の耐震性能の変更にに向けた検討を行う。	5月上旬
10	港湾分野におけるBIM/CIMの利活用方策に関する調査業務	建設コンサル	7ヶ月	港湾分野におけるBIM/CIMの更なる利用拡大に向けて、浚渫工の3次元設計モデルの効率的な作成手法や3次元モデルから数量算出する手法等の検討を行う。	5月上旬

**発注見通しの公表に係る調書(建設コンサルタント等業務・簡易公募型プロポーザル方式)
(簡易公募型プロポーザル方式に準ずる方式も含む)**

国土技術政策総合研究所(横須賀庁舎)における令和7年度の発注の見通し(基本的に手続き開始の公示が行われたものは除きます。)を下記のとおり公表する。

なお、ここに掲載する内容は、令和7年4月9日現在の見通しであるため、実際に発注される業務がこの掲載と異なる場合、又はここに記載されていない業務が発注される場合があります。

No.	業務の名称	業種 区分	履行 期間	業務の概要	公告予定時期
11	AIS非搭載作業船の動静把握手法に関する調査業務	建設コンサル	8ヶ月	AISを搭載していない作業船の動静把握手法を検討するとともに、その効果を検証する。	5月上旬
12	空港舗装の劣化評価法及び破損抑制策に関する調査業務	建設コンサル	7ヶ月	空港舗装の整備・メンテナンスの効率化・高度化を目的として、空港舗装の劣化評価法及び破損抑制策に関する調査を室内試験と国総研屋外フィールド試験により行う。	5月上旬
13	港湾施設のアセットマネジメント手法の高度化に関する調査業務	建設コンサル	7ヶ月	港湾施設のアセットマネジメントの高度化のため、インフラ会計を用いた資産価値評価手法や維持管理情報データベースの利活用方策等の検討を行う。	5月上旬
14	航空需要予測手法改善調査業務	建設コンサル	6ヶ月	国土技術政策総合研究所が構築した航空需要予測モデルについて、インバウンド、アウトバウンド、訪日外国人の国内周遊の影響を適切に推計するためのモデル改善に向けて検討するものである。	5月下旬
15	港湾空港分野における環境物品・リサイクル材料の導入促進に関する調査業務	建設コンサル	7ヶ月	港湾空港分野における環境物品・リサイクル材料の利用実績の整理と技術評価を行い、リサイクルガイドラインの改訂事項等の検討を行う。	5月下旬
16	港湾施設の利用可否判断に向けたリモートセンシング技術の利活用に関する調査業務	建設コンサル	8ヶ月	災害時の迅速な被災状況の把握と港湾施設の利用可否判断のため、衛星画像解析等のリモートセンシング技術の現地適用性や計測精度等の検討を行う。	5月下旬
17	環境変化に対応した水域施設規模のあり方に関する調査業務	建設コンサル	8ヶ月	操船技術の進展に対応した航路及び泊地の規模のあり方を検討する。また気候変動などの環境変化による水域施設規模への影響に関する検討を行う。	6月上旬
18	東京湾における繁殖場の環境条件に関するデータ解析および検討	建設コンサル	7ヶ月	本業務は、海生動物の繁殖に配慮した港湾構造物の開発を目指し、東京湾で得られた海生動物の繁殖場に関するデータを解析して、造成された生息場の海生動物が有する繁殖場としての機能を高めるための方策を検討するものである。	6月上旬
19	気候変動の影響を考慮した高潮・波浪の極値統計手法に関する調査業務	建設コンサル	7ヶ月	気候変動による潮位偏差および波高の確率値への影響を把握することを目的として、経年変化傾向を有する潮位偏差および波高の極値統計手法の課題について、課題解決手法を検討するとともに、複数の極値統計手法の比較・検証を行うものである。	6月中旬
20	波浪観測情報の利活用の高度化に関する調査業務	建設コンサル	6ヶ月	波浪観測情報の利活用の高度化に資することを目的として、波浪観測データを用いた周波数・方向スペクトルに関する解析手法の課題について、課題解決手法を検討するとともに、複数の解析手法の比較・検証を行うものである。	6月下旬

発注見通しの公表に係る調書(建設コンサルタント等業務・簡易公募型プロポーザル方式)
(簡易公募型プロポーザル方式に準ずる方式も含む)

国土技術政策総合研究所(横須賀庁舎)における令和7年度の発注の見通し(基本的に手続き開始の公示が行われたものは除きます。)を下記のとおり公表する。
なお、ここに掲載する内容は、令和7年4月9日現在の見通しであるため、実際に発注される業務がこの掲載と異なる場合、又はここに記載されていない業務が発注される場合があります。

No.	業務の名称	業種 区分	履行 期間	業務の概要	公告予定時期
21	気候変動の影響を考慮した津波浸水リスクに関する調査業務	建設コンサル	7ヶ月	気候変動による津波浸水リスクへの影響を把握することを目的として、特徴的な複数の代表港湾を対象とした異なる初期潮位の条件における津波解析を実施し、初期潮位の変化による沿岸の津波高への影響について検討を行うものである。また、効率的な津波計算のために高速計算可能な数値モデルの構築を行うものである。	6月中旬

発注見通しの公表に係る調書(測量・建設コンサルタント等業務・一般競争(総合評価落札方式))

国土技術政策総合研究所(横須賀庁舎)における令和7年度の発注の見通し(基本的に手続き開始の公示が行われたものは除きます。)を下記のとおり公表する。

なお、ここに掲載する内容は、令和7年4月9日現在の見通しであるため、実際に発注される業務がこの掲載と異なる場合、又はここに記載されていない業務が発注される場合があります。

No.	業務の名称	業種 区分	履行 期間	業務の概要	公告予定時期
1	全国港湾海洋波浪情報網のシステム稼働状況監視・検討等業務	建設コンサル	12ヶ月	全国港湾海洋波浪情報網で観測された海象情報の収集および配信を目的として、観測情報システムの稼働状況監視・検討等を行う。	12月中旬
2	港湾情報処理システム高度化継続等検討業務	建設コンサル	12ヶ月	港湾情報処理システム及び港湾整備事業支援統合情報システムの高度化に関する検討、港湾情報処理システム、港湾整備事業支援統合情報システム、サイバーポート(港湾インフラ分野)及び空港施設総合管理情報システムの技術支援及び運用支援を行う。	12月中旬
3	港湾工事積算支援機能改良業務	建設コンサル	12ヶ月	港湾請負工事積算システムの機能改良等を行う。	12月中旬
4	港湾工事における船舶等損料算定検討他業務	建設コンサル	12ヶ月	港湾工事で使用される船舶等の損料算定にかかる基礎情報を収集分析し、船舶および機械器具等の損料算定基準改定に向けた基礎資料を作成するとともに、最新の作業船稼働状況データの収集を行う。	12月中旬
5	空港土木工事積算システムデータ更新等業務	建設コンサル	12ヶ月	空港土木工事積算システムの利便性の向上を図ることを目的として、積算システムのデータ更新及び機能改良を実施する。	12月中旬
6	空港舗装巡回等点検システム機能改良その他検討業務	建設コンサル	10ヶ月	空港舗装の点検業務の効率化・高度化のため、空港舗装巡回等点検システムの機能改良、PCやスマートフォン等で使用できるWEB アプリ(空港舗装等点検・管理システム(仮))の検討・構築及びコンクリート構造物の点検に関する新技術の検討を行う。	3月上旬
7	空港施設BIM/CIM プラットフォームの運用及び機能向上検討等業務	建設コンサル	10ヶ月	空港の整備及び保全に係る各種情報の共有・活用を推進し、業務の効率化を図ることを目的として空港施設BIM/CIM プラットフォームを試行運用するとともに、運用時の意見要望を踏まえ、機能向上の検討やBIM/CIM データ更新を行う。	3月上旬
8	空港請負工事積算基準に関する歩掛解析検討業務	建設コンサル	10ヶ月	空港請負工事積算基準の適正化を図ることを目的として、過年度に実施した施工実態調査(モニタリング調査、歩掛実態調査)の結果を基に、解析・取りまとめを実施するとともに、施工実態調査票の作成等、並びに空港請負工事積算基準の改定案についての検討を行う。	3月上旬
9	空港土木工事施工基準等検討業務	建設コンサル	10ヶ月	空港土木工事の施工分野における技術基準等の改定に関する検討を行うもので、「空港土木工事共通仕様書、空港土木設計・測量・地質土質調査・点検業務共通仕様書」、「空港土木施設におけるICTの全面的な活用」、「空港土木施設に係る維持管理マニュアル」及び「空港土木工事施工監督指針」に関する検討について実施する。	3月中旬

発注見通しの公表に係る調書(測量・建設コンサルタント等業務・一般競争(総合評価落札方式))

国土技術政策総合研究所(横須賀庁舎)における令和7年度の発注の見通し(基本的に手続き開始の公示が行われたものは除きます。)を下記のとおり公表する。

なお、ここに掲載する内容は、令和7年4月9日現在の見通しであるため、実際に発注される業務がこの掲載と異なる場合、又はここに記載されていない業務が発注される場合があります。

10	空港施設CALSシステムの機能改良業務	建設コンサル	10ヶ月	空港の整備及び保全に係る各種情報の共有・活用を推進し、業務の効率化を図ることを目的として運用している空港施設CALSシステム及び同システムの機能の一部である事故災害報告システムについて、機能改良を行う。	3月中旬
11	港湾情報処理システム及びCP(港湾インフラ分野)機能改良業務	建設コンサル	10ヶ月	港湾情報処理システムにおける港湾整備事業支援統合情報システム及びサイバーポート(港湾インフラ分野)の機能改良と海岸インフラ情報のサイバーポート(港湾インフラ分野)への連携機能改良を行う。	3月中旬
12	港湾請負工事積算基準施工実態等解析業務	建設コンサル	10ヶ月	港湾請負工事積算基準に関連する各種調査解析を行う。	3月中旬
13	港湾防災情報システムに係る機能改良・運用保守等業務	建設コンサル	9ヶ月	港湾防災情報システムに係る機能改良のための検討調査及び開発等並びに運用保守等を行う。	4月下旬
14	港湾工事労務費調査等業務	建設コンサル	8ヶ月	港湾工事における労務単価の調査を行う。	5月中旬
15	空港舗装の点検測量方法に関する調査業務	建設コンサル	6ヶ月	空港舗装において各種方法により測量を行い、空港舗装表面の変形を迅速に把握する方法を検討する。	6月中旬